

糸島市子育て世代応援サイト“いとネット” 9月1日 スタート (糸島市・福岡銀行・FFG 連携協定)

子育て世代の定住を促進するため、民間活力を生かして子育て世代の生活を応援しながら、子育て世代に絞って本市の定住促進や生活に密着した情報などを発信する子育て世代応援サイト“いとネット”を9月1日にスタートします。

《 P O I N T 》

- ◆ 民間企業（協賛店）と市が連携して、福岡都市圏の子育て世代の生活を応援。
- ◆ 市は、定住促進情報をはじめ、子育て支援や教育環境など、生活に密着した情報を発信。
- ◆ 福岡都市圏住民より糸島市民を優遇した特別サービスを民間企業（協賛店）で実施。
- ◆ 民間企業と自治体が連携して、子育て世代の生活を応援しながら、定住促進につながる取組は、西日本では初めて。

【 事業概要 】

“いとネット”とは、糸島市をはじめ、福岡都市圏の子育て世代が会員として登録し、協賛店が会員向けの特別サービスを提供することで、子育て世代の生活を応援。また、市の定住促進や生活密着情報を発信する会員制のポータルサイトです。



- 会員も、協賛店も、登録料や年会費はかかりません。
- 会員は、協賛店で会員証を提示すると、特別サービスを受けられます。
- 特別会員（糸島市民）のほうが、一般会員（福岡都市圏住民）より、優遇された特別サービス（割引や会員カードのポイントアップ等）が受けられます。
- 市は、定住促進や子育て支援・教育環境などの生活情報を会員向けに発信します。
- 協賛店は、会員向けに企業情報を発信できます。

《会員》

糸島市・福岡都市圏に在住の、18歳から40歳までの人、または、18歳までの子どもを育てている人が会員になれます。

特別会員：糸島市民

一般会員：福岡都市圏住民

《協賛店》

子育て世代の生活を応援するという“いとネット”の主旨に賛同する福岡都市圏で事業展開している企業・事業所の方々に、協賛店として登録してもらいます。

《福岡銀行・FFGとの連携》

地方創生につながる取組として、糸島市・福岡銀行・FFG連携協力協定に基づき、9月1日のスタート時に50社、27年度中に100社の登録を目指して、福岡銀行・FFGと連携して、協賛店の登録促進に取り組んでいます。

資料：協賛店の特別サービス内容（8月25日現在）・・・別添②

【 アドレス・QRコード 】

<http://itonet.jp>



【 “いとネット” 会員の登録促進に向けた取組 】

“いとネット”のスタート記念として、会員が協賛店で利用できる商品券を発行します。この商品券の発行により、会員の生活応援と登録促進を図ります。

～概要～

発行総額：1,650万円（消費効果約5,000万円）

発行内容：500円券×6枚

配布対象：いとネット特別会員（糸島市在住者） 先着3,500名

いとネット一般会員（福岡都市圏在住者） 先着2,000名

利用方法：いとネット会員は、協賛企業での買い物総額の1/3以内で利用可能